## 【参考】あいち・なごやノーベル賞受賞者記念室について

#### (1) 場所

名古屋市科学館 生命館 地下 2 階(名古屋市中区栄二丁目 17番 1号)

#### (2) 開館時間

午前9時30分から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

## (3) 休館日

毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日)、毎月第3金曜日(祝日の場合は第4金曜日)、年末年始(12月29日から1月3日まで) ※臨時開館、休館日があります。

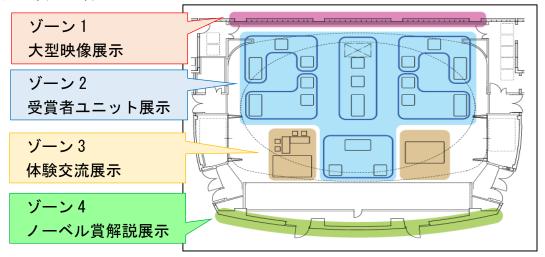
## (4) 観覧料

名古屋市科学館の「展示室のみ」観覧料(一般 400 円、高大生 200 円、中学生以下無料)で観覧可能

#### (5) 開設日

2021年3月23日

## (6) 展示内容



ゾーン	内容		
「ゾーン 1」	受賞者の偉大さや受賞研究の内容・成果などを、直感的かつ		
大型映像展示	分かりやすく伝える壁一面に展開するダイナミックな映像		
八生以像成小	展示		
「ゾーン 2」	受賞者の研究者人生や研究内容、成果の社会的な貢献を学ぶ		
受賞者ユニット展示	ことができるストーリー性のある体験展示		
「ゾーン 3」	受賞研究をテーマとした実験やノーベルウィークに行われ		
_	る晩餐会の疑似体験など、受賞者やノーベル賞を多様な切り		
体験交流展示	口で捉えた展示		
「ゾーン 4」	ノーベル賞の概要や著名な受賞者を紹介するガイダンス展		
ノーベル賞解説展示	示		

# (7) 展示対象の受賞者

愛知県内の大学・研究機関に在籍実績のあるノーベル賞受賞者

(受賞年順・敬称略)

氏名		受賞年	受賞理由	在籍実績機関
野依	良治	2001 年化学賞	キラル触媒による不斉反応の研究	名古屋大学
小林	まこと 誠	2008 年物理学賞	CP 対称性の破れの起源の発見	名古屋大学
ますかわ 益川	としひで 敏英	2008 年物理学賞		名古屋大学
下村	将 作	2008 年化学賞	緑色蛍光タンパク質の発見	名古屋大学
赤崎	nster 男	2014 年物理学賞	青色発光ダイオードの発明	名城大学 名古屋大学
<sub>あまの</sub> 天野	かろし <b>浩</b>	2014 年物理学賞		名古屋大学 名城大学
大隅	良典	2016 年生理学·医学賞	オートファジーの仕組みの解明	基礎生物学研 究所
吉野	あきら 彰	2019 年化学賞	リチウムイオン電池の開発	名城大学